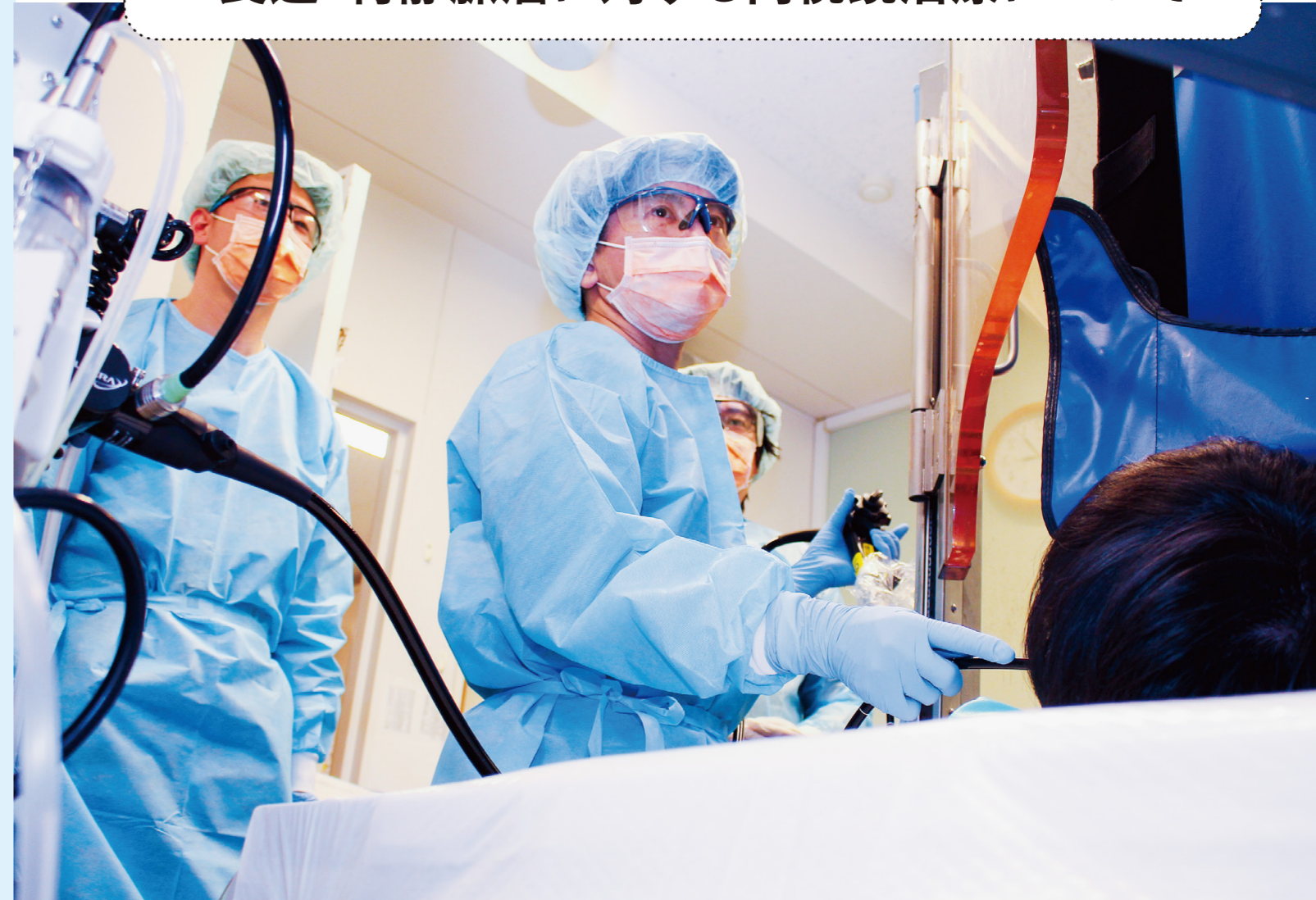


飯塚病院だより

2020.12
no.190

特集

食道・胃静脈瘤に対する内視鏡治療について



2020年(令和2年)12月10日
編集・発行 飯塚病院広報課
印刷 マツオ印刷株式会社

01 医師往来

はじめまして！
2020年11月に入職した医師です。

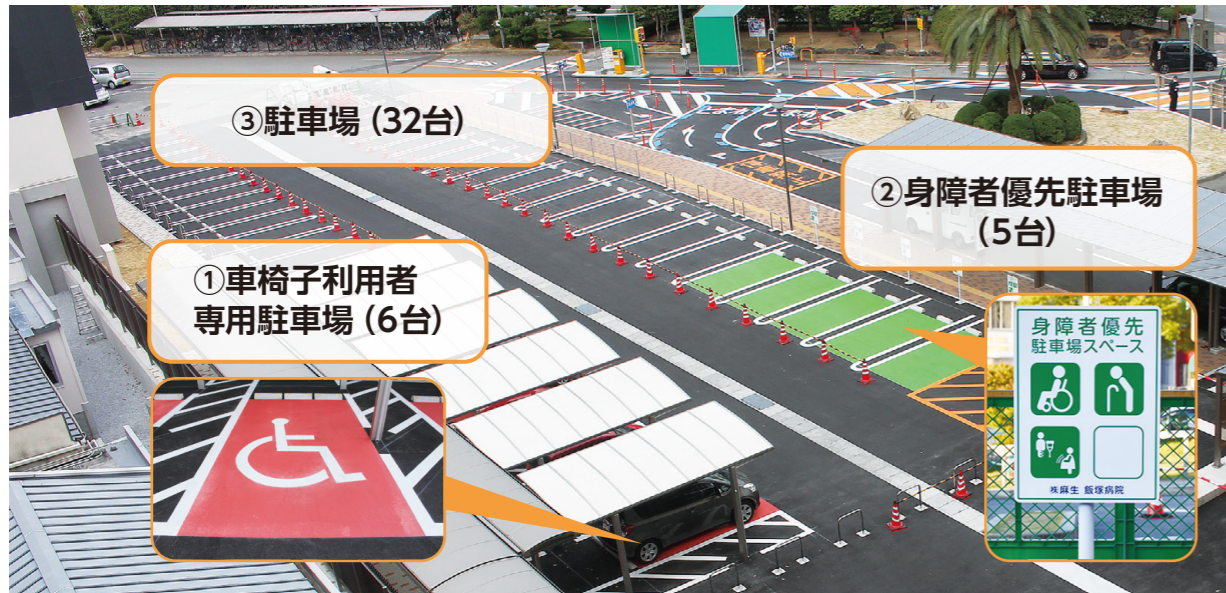
小児科 後期研修医 田中 友規

おつかれさまでした！
2020年11月に退職した医師です。

内科 専攻医 谷本 隆彦

02 飯塚病院(旧)本館跡地設置の駐車場利用のお知らせ

(旧)本館跡地へ、①車椅子利用者専用駐車場6台、②身障者優先駐車場5台、③駐車場32台を新設いたしました。駐車場のご利用につきましては、みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。



03 治験への取り組みについて

飯塚病院は治験推進本部を設置し、積極的に治験に取り組んでいます。

治験の実施にあたっては、科学的な質と成績の信頼性を確保し、患者さんの権利と安全を守ることを定めた法律が遵守されます。第三者委員会である治験審査委員会が安全性、化学性、倫理性を検討して審査しますので、患者さんは安心して治験にご参加いただけます。

飯塚病院 治験管理室リニューアル後のホームページでは、「治験と通常診療の違い」や「募集中の治験」などのコンテンツを掲載予定です。ご興味のある方はぜひご覧ください。



2020年12月にホームページを
リニューアル予定です！

飯塚病院 治験



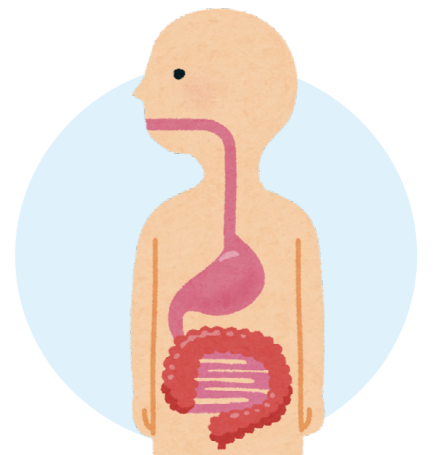
当院の消化器内科について

筑豊地域の中核病院として、当科では、消化器がんの診断・治療、炎症性腸疾患に対する治療など、さまざまな消化器疾患の診療を行っています。

内視鏡診療におけるチーム医療のレベルをさらに向上させ、当院の理念である“まごころ医療”の一環として“患者さんに優しい、安全で

快適な、質の高い内視鏡検査や治療”を提供していきたいと考えています。

今回は食道・胃静脈瘤に対する当科での診療状況についてご紹介させていただきます。



特集

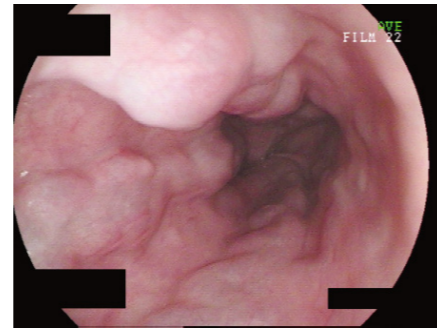
食道・胃静脈瘤に対する 内視鏡治療について

みなさんは「静脈瘤」という疾患がどのようなものかご存知でしょうか？「静脈の瘤」という字のごとく、血管がでこぼこに膨らんで、蛇行し、瘤のようになった状態をいいます。今回の特集では、食道・胃静脈瘤に対する内視鏡治療についてご紹介します。

食道・胃静脈瘤とは

食道・胃静脈瘤は、肝硬変などの疾患に伴って発症する疾患で、大きくなると破裂し、生命に危険が及ぶ可能性があります。近年、食道・胃静脈瘤の出血に対する内視鏡治療はほぼ確立しており、緊急時に止血ができる確率はどの施設でも90%を超えています。

しかし、止血できても肝不全等で生命に危険が及ぶ例も少なくありません。そのため、肝疾患を持たれている方は特に、定期的に内視鏡検査を行い、破裂の危険性がある静脈瘤を認識し、破裂しないよう予防的な治療を行うことが重要となります。



食道静脈瘤の一例

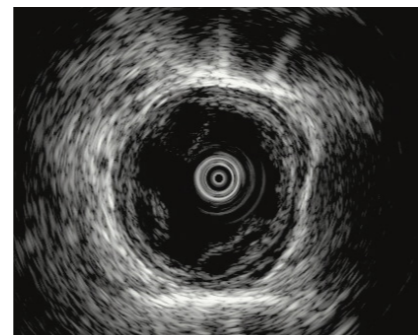
食道・胃静脈瘤に対する検査

静脈瘤に対する治療では、基礎疾患への影響をなるべく少なく、安全に、再発しないよう、より有効な治療を行う必要があります。そのためには、患者さんの基礎疾患の病態と血行動態（静脈瘤周囲の血管の走行・状態など）を十分に把握した上での治療が必要となります。血行動態を評価する検査として、当科では、治療前後に超音波内視鏡検査（EUS）および3D-CT検査を行っています。「細径超音波プローブ」という器具を用いた超音波内視鏡検査（EUS）は、通常の胃カメラの際に続けて行うことが可能で、食道静脈瘤局所の血行動態を把握

することに適しており、静脈瘤の大きさなど、食道壁内外の詳細な観察が可能です。超音波内視鏡検査（EUS）の結果を参考に、患者さんお一人おひとりに適切な治療法の選択を行うことが可能となります。

3D-CT検査は、身体への負担が少なく、安全に実施でき、門脈*全体の血行動態の把握に有用な検査です。胃静脈瘤につながっている血管の評価が可能であり、胃静脈瘤に対する治療方法の選択には必須の検査となっています。

※門脈：消化管を流れた血液が集まって肝臓に注ぐ部分の血管



治療前の超音波内視鏡検査（EUS）画像の一例



治療前の3D-CT検査画像の一例
→ 矢印：胃静脈瘤

食道静脈瘤に対する治療法

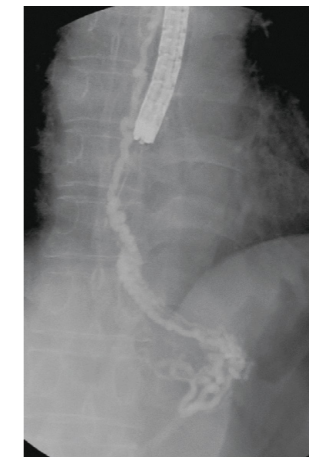
内視鏡的静脈瘤結紮術（EVL）

- 治療法
内視鏡の先端に輪ゴムを装着し、その輪ゴムで静脈瘤を結紮*し、静脈瘤を消失させる
※結紮：身体の一部（血管や尿管などの臓器）、もしくはドレーンなどの医療機器を縫合糸で縛って固定する手技のこと
- メリット
簡便で、比較的合併症も少なく安全に施行可能
- デメリット
再発率が高い

内視鏡的硬化療法（EIS）

- 治療法
血管内に血栓化させる物質（硬化剤）を内視鏡的に静脈瘤に直接注射する
- メリット
透視下で確実に行えば、安全かつ有効な治療となり、再発率も低く抑えられる
- デメリット
技術的に難しい
肝機能や腎機能が悪い方は、その機能を悪化させる場合がある

現在は、簡便さなどから内視鏡的静脈瘤結紮術（EVL）のみで治療を行っている施設が多くなっていますが、当院では、透視下での内視鏡的硬化療法（EIS）を積極的に行っています。その上で、患者さんの肝機能や年齢・基礎疾患に加えて、治療前の超音波内視鏡検査（EUS）の結果などを参考に、患者さん毎に治療法の選択を行っています。



食道静脈瘤に対する内視鏡的硬化療法（EIS）の透視画像一例

胃静脈瘤に対する治療法

胃静脈瘤に対する治療としては、内視鏡的治療、血管造影を用いた治療や外科手術があります。内視鏡治療は、内視鏡を用いて静脈瘤を直接穿刺し、組織接着剤や硬化剤を注入し、静脈瘤を固めることで破裂を防ぐ治療法です。穿刺後の出血のリスクはありますが、食道静脈瘤治療と同様、透視で確認することで安全な治療が可能であり、当院で

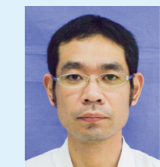
は内視鏡治療を積極的に施行しています。まれに、食道・胃以外にも十二指腸や直腸に静脈瘤ができることもあり、当科ではそのような特殊な異所性静脈瘤に対する診療も積極的に行っています。当科を受診する際には紹介状が必要となりますので、まずはかかりつけ医にご相談ください。

当院消化器内科の医師と 専門医資格のご紹介



久保川 賢
消化器内科部長

・日本内科学会認定内科医
・日本消化管学会胃腸科認定医
・癌治療学会認定医
・日本内科学会総合内科専門医
・日本消化器病学会消化器病専門医
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医
・日本内科学会指導医
・日本消化器病学会指導医
・日本消化器内視鏡学会指導医
専門分野：消化器内科一般 内視鏡的静脈瘤治療 早期癌に対する内視鏡的治療



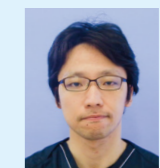
宜保 淳也
診療部長

・日本内科学会認定内科医
・日本消化器病学会消化器病専門医
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医
・日本内科学会指導医
専門分野：消化器内科 胆・膵内科



淀江 賢太郎
診療部長

・日本内科学会認定内科医
・日本消化器病学会消化器病専門医
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医
・日本内科学会総合内科専門医
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡指導医
専門分野：消化器内科



小副川 敬
診療部長

・日本内科学会認定内科医
・日本内科学会総合内科専門医
・日本消化器病学会消化器病専門医
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡指導医
専門分野：内視鏡診療

小森 圭司 丸岡 諒平
長田 繁樹 竹島 翼
稲村 和紀 鈴木 祐輔
兼子 容子 鶴田 佳雅
野崎 哲史 濱崎 慎平
佐藤 諒 福谷 洋樹
芥川 宗樹 若杉 晃伸

飯塚病院ホームページでは、消化器内科について詳しくご紹介しています。ぜひご覧ください。

